

保護者の方々からの学校評価コメント（抜粋）にかかる学校からの回答

大村市立中央小学校
校長 梅田 幸助

【肯定的○】

- 毎日楽しそうに学校の話をしてくれます。温かくておもしろい先生方に見守られて、のびのび学校生活を楽しんでいるようにみえます。友達とのトラブルは、どうしたら良いか一緒に考え、数日後には解決したよと笑顔がみられます。先生が話し合う時間を作ってくださったと話してくれます。
- 学級でのお楽しみ会や全校での集会、運動会の練習、壮行式や修学旅行のお見送りなど、小さい小学校ならではの「みんなで盛り上げる姿」が見ていてとても感動します。
- 小体祭は雨で中止になり残念でしたが、記録会がすぐに行われ、急だったので仕事の休憩時間に応援にいきました。他の学校の保護者から、「もうあったと！？早いね！！」といわれましたが、子どもたちの気持ちが熱いうちにさせてあげたいという先生方のご配慮だったと子どもから聞き、本当に幸せな子どもたちだと思い、ありがたい気持ちでいっぱいでした。
- 地域の方々にも、毎日見守りをしていただき登下校ができ、安心して通わせることができました。挨拶や返事など、社会に出てまず一番大切なことを、あたりまえのようにできる中央小の子どもたちはとても素敵だと思います。
- 今年はPTA大会など、素晴らしい経験をさせてもらいました。今回ご縁があって参加させてもらったのですが、行ってよかったなあと思いました。



日々児童とともに進めている教育活動への御理解のコメント、ありがとうございます。保護者の方々のコメントを励みにして、児童が残りの日々を充実した活動ができるように指導していきます。

【改善◇】

- ◇シューズから靴へ履き替える場所が離れているせいか、毎日靴下が真っ黒になります。靴箱とシューズの履き替えの場所が近くもしくは同じ場所にしてもらえれば防げるかと思うのですが、どうでしょうか。



1・3年生のシューズ置き場を入り口付近に新設しました。1年生のくつとシューズの履き替えを同じ場所に、3年生のくつとシューズの履き替えの場所を近くに変更して対応を図っています。

- ◇冷暖房の設備がせっかくあるのに授業中もずっと窓を開けっ放しは暑いし寒いしでどうかなと思う。授業中は窓を閉めて勉強に集中できるようにし、休み時間等に窓を開けて換気するような体制にした方がいいと思う。



改めて、学校内でのルールである「学習中における窓や戸の閉め」を意識することと、「休み時間における換気」について、学校全体で徹底できるように、教職員で共通理解しました。

◇可能であれば、紙での配布物を全てテトルでお願いしたいです。



学校作成の文書のほとんどは、テトルで配信するようにしています。PTA 関係の文書および市教育委員会から紙媒体で送付されてきた文書やさまざまなチラシ等はそのまま配布しています。

◇PTA って、「面倒」という印象を、お持ちの方いると思います。PTA の魅力が伝わるような工夫（機会を設けたり、総会で話したり）があると、よりよい運営に繋がるのではないかと思います。



PTA 活動への貴重な改善のコメントをもとに、運営していきます。ありがとうございます。

【原貞し、◆】

◆学校の老朽化が気になります。特にトイレは衛生面が保たれる場であって欲しいので、改修していただけるとありがたいです。



願いコメント通り、雨漏りの発生や床板の老朽などが顕著です。高学年児童や PTA 環給部の皆さん、市役所手配の年一回の清掃業者による清掃で、なんとか清潔さは保っています。本校は令和 9 年度から、校舎建て替え工事が始まる予定です。それまで大改修は難しいのですが、必要なことは要望を続けていきます。

◆もう少し早く、次の月の予定が知りたいです。

◆年間行事予定を保護者に出してほしい。日程があらかじめ分かると仕事の調整ができ、行事に参加しやすくなります。



様々な行事の確定を待って、できるだけ早く出すようにしています。例えば、3月の行事が確定するのは、2月中旬ごろなので、テトル配信が2月20日前後になります。やむを得ないご事情がある場合は、担任に御相談ください。なお、令和6年度の年間行事については、4月に配布のPTA総会資料を参考にしてください。令和7年度の年間予定は、3月初旬までにテトルで配信します。

◆冬の登校時間を遅くしてほしい。登校に40分時間がかかるため、7時5分に家を出ている。夜が明ける前の暗いうちに家を出る為、足元が見えにくい、交通事故の心配、他の犯罪の被害などの心配もある。ご検討願います。



事故等の心配をしており、令和6年度から学校の開錠時刻を7時30分にしています。児童を学校の活動が始まる15分前頃を目標に到着できるように、徒歩で送り出していただいで結構です。

◆学級通信がなくなったことが残念です。子どもが学校での出来事を話してはくれますが、これまで学級通信で詳しい内容を知らせてもらっていただけに、物足りなさがあります。働き方改革、業務軽減ということは十分理解できますが、さみしさもあります。クラスの様子の写真など、授業参観で見られるようにしたり子どものタブレットのクラスルームで見たりできたらと思います。ご検討、よろしく願います。



「教職員の働き方改革」の観点もあり学級だよりを廃止させていただきました。今後は、可能な限り御要望にお応えできるよう、tetoruやタブレットPC（アプリ）の活用、本校HP等も含めて対応を検討させていただきます。

- ◆インターネットや SNS での危険やトラブル等を、学校でも低学年のうちからしっかり学習させてほしいです。



市貸与のタブレットの学習活用については、各学年の発達段階に応じて、使用時間や使用ルール、使用マナー等について、学校で指導はします。

「御家庭所有のメディア機器を使ったネットや SNS の利用、ゲーム（ネットゲームを含む）の使用」は、保護者の方々の責任となりますので、子どもたちと話し合っただけで決めた御家庭でのルールが不可欠です。

友だち間でのトラブルや危険なサイトへのアクセス、長時間使用による健康面への悪影響になることなどにつながらないためには、児童まかせではなく、保護者の方々の監督（見守り）が必要です。

- ◆PTA のテーマが「今こそ繋がる」だったと思います。しかし、「家庭訪問や運動会」など「学校、家庭（保護者も生徒も）、地域」が直接会って繋がる機会が減っていて、タブレット学習など人と人との繋がりではない時間が増えているのが残念です。お忙しい事は痛いほど分かりますが、人と人との繋がる時間が減る事は避けていただきたいなあと思います。



この願いコメントが、PTA 活動による中央小学校 PTA の活性化だけでなく、地域の方々とともに取り組む子育てへのつなげ、中央小校区を活性化することができればと思います。皆さんで少しずつ取り組んでいきましょう。

【否定的●】

- 子どもの言葉遣いの乱れも気になるが、先生方の荒い言葉遣いが気になることがある。



教職員の姿は、子どもたちに影響を与える最も大きな環境の一つであることを改めて確認するとともに、教職員が心にゆとりをもって指導に臨めるような支援体制づくりにも取り組んでいきます。

- 高学年だからなのか、先生がそうなのかわからないのですが、一週間風邪で休んだ時に先生からなんの連絡もなく、持っていくものや学習の進み具合がわからなくて、友達の保護者に確認しました。学校は先生方の働き方改革をされてるという事で、電話をしていいのかわかりにくいです。登校後、本人も不安だと思うし、私も心配で、高学年に向けて心配が膨らみます。



御意見、ありがとうございます。まず、御家庭と連絡が密に取れていなかったことに対しては誠に申しわけありませんでした。学級内での横のつながりがあって助かりました。

また「教職員の働き方改革」を意識していただき、ありがとうございます。

御存じのように、電話対応については、勤務時間外（当日 17 時 30 分～翌日 7 時 30 分）は留守番電話対応です。また、長期休業前に保護者用として配布する「しおり」には、学校メールアドレスを公開しています。

なお、相談ごとがありましたら、日程調整しておこなうことができますので、どうぞお気軽に御連絡ください。よりよいコミュニケーション体制づくりにも取り組んでいきます。

【そのほか※】

- ※各家庭で教える事だと思んですが、交通ルール・ヘルメットなど命を守ることの理解がまだ不十分だと思えます。



学校では交通ルールやヘルメット着用については、各学年の発達段階に応じて指導をしています。特に、長期休業期間前は生活のしおりなどを使って指導しています。交通事故を回避するためにも御家庭でも継続した交通安全指導が必要です。
学級・学年及び交通安全教室等をきっかけに指導を強化するとともに、自転車教室等の実施も含めて検討します。

※いいことも悪いことも自分以外のことも含め、話を聞いていると子どものことに無関心な保護者が多くなってきているように感じてます。学校にとりあえず行かせておけばどうにかなるというような感じでしょうか。

※PTAに関わるようになり、保護者と学校、地域との関わりがたくさんある中で、小学校生活6年間で子どもたちは大きく成長します。どんなに願っても戻ってきません。子供の成長を見れる大切な時間を1人でも多くの保護者の方に少しだけでも学校に足を運び、共に同じ時間を過ごして欲しいと願っています。



学校で教育活動を行う教職員は、すべての児童が教育活動を楽しみ、友だちとともに協働できる安心・安全な学校環境づくりに努めています。

さまざまな御事情があることも理解していますが、できる範囲で結構です。御家庭の状況があるでしょうが、保護者の方々一人ひとりが児童のためにできることを行い、児童の健全な成長を支えるために、家庭と学校、地域が協働していきましょう。